



**FUKUSHIMA**  
**TRIATHLON**



2022

2022

ふくしま

Swim&Run

アクアスロン

シリーズ戦!!

11.3

祝日



第  
4  
回

**アクアスロン**  
**in こおりやま開成山公園**

郡山しんきん開成山プール・郡山ヒロセ開成山陸上競技場

**アスリートガイド**



開催日：2022年11月3日（祝）

開催地：こおりやま開成山公園

ふくしまトライイベント実行委員会

# 大会概要

## ◆ 大会目的

アクアスロン大会を通し、トライアスロン競技のPRと普及発展、選手の発掘・育成を促し、今後も「ふくしま」にトライアスロン・レガシーを遺していく。また、郡山開成山公園で開催することで、地域住民のスポーツ機会の創出と運動施設の有効活用から地域活性化につなげることを目的としています。

## ◆ 競技カテゴリー

カテゴリー	スイム		ラン	
キッズ1・2年生	50m	25m プール1往復	800 m	競技場トラック 2周
キッズ3・4年生	100m	25m プール2往復	1.2km	競技場トラック 3周
キッズ5・6年生	100m	50m プール1周	1.6km	競技場トラック 4周
ビギナーの部	200m	50m プール2周	2.0km	競技場トラック 5周
エイジ・リレーの部	400m	50m プール4周	4.0km	競技場トラック 10周

## ◆ セレモニー

開会式 / 競技説明会 8:30 1. 開会 2. 主催者挨拶 福島県トライアスロン協会 理事長 高濱 康 3. 来賓挨拶および来賓紹介 公益社団法人日本トライアスロン連合 会長 岩城 光英 4. 選手宣誓  5. 競技説明 技術運営委員長 蓮沼 哲哉 6. 閉会	閉会式は行いません。 各カテゴリーが終了した時点で表彰を行います。(各カテゴリー男女3位まで)  ※記録証は、完走後競技場内で受け取って下さい。
--	---

- 主 催：ふくしまトライイベント実行委員会
- 共 催：福島県トライアスロン協会
- 後 援：郡山市
- シリーズ協賛：藤田建設工業株式会社 / 棚倉中央歯科医院 / マルト建設株式会社
- こおりやま開成山公園大会協賛：株式会社正栄マーク製作所 /  
ZERO-D / トライアスロンプロショップ Hi-RIDGE / 蓮沼ライスファーム
- 地域支援パートナー：NTT 東日本 / 味の素 / スポーツクラブ NAS 株式会社
- 協 力：郡山しんきん開成山プール / 福島大学地域スポーツ政策研究所 /  
福島県ライフセービング協会

## ◆ 大会組織

大会実行委員長	高濱 康	福島県トライアスロン協会	理事長
事務局長	菊池 日出子	福島県トライアスロン協会	
技術運営委員長	蓮沼 哲哉	福島県トライアスロン協会	副会長
審判長	塩沼 淳一	福島県トライアスロン協会	
総 務	五十嵐 由喜子	福島県トライアスロン協会	
実行委員	石橋 智之	福島県トライアスロン協会	
	三浦 光雄	福島県トライアスロン協会	
医療班	遊佐看護師		
審判団	塩沼淳一 三浦光雄 嶋原義二 宮城卓二 佐藤敦 大橋潤 武田茂樹 青木勝彦 國分善広 大久保恵美 菅野佳子		
実行委員会スタッフ	福島大学トライアスロン部 蓮沼ゼミ生		

## ◆ 大会スケジュール

時間	内容	備考
8:00～ 8:30		受付時には検温を実施し、「健康チェックシート」と「体調および行動履歴チェックシート」を提出。その後確認済みのリストバンドを受け取り、競技終了まで身に付けてください。また、受付の前後にナンバリングをしてください。 ※応援、帯同の方も同様に検温を実施し、リストバンドを受け取ってください。 ※アンクルバンド（計測用バンド）はスイムスタート前に配布します。
8:00～ 9:45	トランジションオープン	・トランジションへ用具をセット 8:30～9:00 開会式・競技説明会の時間はトランジションエリアは入れません。
8:30～ 9:00	開会式・競技説明会	・場所（陸上競技場）※出場選手は必ず参加して下さい。雨天時はプールギャラリーで行います。
9:10～ 9:30		キッズ・ビギナーへのワンポイント講座（集合はトランジションエリア）
9:10～ 9:50	スイム ウォームアップ	プールへ移動 更衣室では密集しないよう、間隔を空けて使用 更衣室での雑談はせず、マスクを着用の上、速やかにプールに移動してください。
10:00 ～ 12:00	キッズ 1・2年生 25m プール キッズ 3・4年生 25m プール キッズ 5・6年生 50m プール ビギナー男子 ビギナー女子 エイジ男子 エイジ女子 リレーの部 全競技終了	キッズ部門が終了した時点でキッズの表彰 ビギナーはビギナー終わり次第、エイジはエイジ終わり次第表彰を行いますので、フィニッシュ付近でお待ちください。
	各カテゴリー終了後、カテゴリー別に表彰を行います。 ゴールしたらそのまま競技場内で記録証を受け取って下さい。	

※競技終了後のプールの使用はできません。更衣室の利用は12時30分まで可能です。

ナンバリングは右腕・左足（ランウェアに隠れない部分）となります。右腕に書けない方は、右手の甲に書いて下さい。

【ナンバリング参考写真】



# 新型コロナウイルス感染防止対策（大会期間中）

大会会場の感染対策のガイドラインを遵守してください。

- ・次に該当する場合は参加をお控えください。
  - 直近 1 週間以内に発熱や風邪の症状（鼻水、咳、喉の痛み等）、倦怠感、臭覚・味覚等の異常があった場合。
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・参加者、帯同者の皆様には事前に「体調チェックシート」を印刷、記入したうえで、当日受付時にご提出ください。受付の際も検温をします。
  - 受付に消毒液を設置しますので、受付前に各自手の消毒をお願いします。
- ・参加者から新型コロナウイルスの感染が確認された場合、行動履歴を確認することがありますので、大会当日から 2 週間前の行動履歴は必ず残しておいてください。
- ・マスク、タオル（手洗い後の手拭き用）を持参してください。
- ・厚生労働省が公表している「新しい生活様式」の実践例を踏まえ、可能な限り、密集する機会を減らす工夫をしながら参加してください。
- ・本大会ガイドラインのほか、日本トリアスロン連合、日本スポーツ協会など（HP 掲載）が発信しているガイドライン等についてもご参照の上、各自感染防止対策をお願いいたします。
- ・不用意な接触、大声や掛け声など飛沫感染を避けてください。
- ・応援、休憩、待機の際は、必ずマスクを着用してください。ただし人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）が確保できる場合は、マスクを外すことも可とします。
- ・テント、待機場所で食事・懇談等をするときには、対面を避け、横並びで座るように心掛けてください。
- ・感染拡大防止の観点から、応援される人同士の間隔を空け、人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）をとって応援をお願いします。
- ・参加者の利用する場所（トイレや更衣室等）、応援エリア等をスタッフが巡回します。
- ・使用済みマスクはプール、陸上競技場のゴミ箱で捨てず、持ちかえる又は大会が準備したゴミ箱へ捨ててください。
- ・トイレ、更衣室等を利用する際は、入退室時の手洗い・手指消毒を徹底する。換気に配慮し、多人数での利用は控える。

# 新型コロナウイルス感染防止対策（競技中）

## 【スイム】

- 選手には、スイム集合時に使い捨てのマスクを配布します。プール内（待機中）はマスクをつけ、ソーシャルディスタンスを確保して準備を行い、スタート前に回収（捨てる）するようにします。（スタート前にスタッフが回収）施設のゴミ箱には入れないで下さい。
- 直前で飲食したものは、自分で処理をする。プールサイドへの飲み物の持ち込みは可能ですが、必ずレース後に自分のものを取りに来て下さい。

## 【トランジションエリア】

- トランジションエリアでセットする際は、マスクを着用する。
- 他人との道具の貸し借りはしない。

## 【ラン】

- 選手は、4 m未満の距離で他の選手の真後ろ（前後）を走ることがないように心がける。

## 【エイドステーション】

- ランコース上にエイドステーションを1か所設置する。基本的にはセルフサービス型とする。

## 【フィニッシュ】

- フィニッシュ後は、タイミングチップを各自で取り外し、回収ボックスに選手自身で入れること。
- 提供物を受け取ったら、速やかにフィニッシュエリアから出る。
- フィニッシュした選手の関係者は、緊急事態以外はフィニッシュエリアに集まらない。
- 全てのリカバリステーションは、基本的にセルフサービスとする。
- フィニッシュ後、使い捨てマスクを配布いたしますので、必要に応じて使用して下さい。更衣室に戻る際にはマスクの着用をお願いいたします。

## 【メディカル】

- 体調不良等があれば、メディカルテント（陸上競技場内に設置）で対応をする。
- 大きな体調変化があった場合は、すぐに帰宅してもらうことがある。

## 【セレモニー】

- 閉会式は行わず、フィニッシュ後、カテゴリーごとに順位が確定次第、対象者を呼び出し表彰を行いますのでアナウンスが聞こえる範囲で待機をお願いします。場所は、陸上競技場フィニッシュ付近。
- 写真撮影時はマスクを外しても構いません。

# 競技ルール（アクアスロン）

国際トライアスロン連合（ITU）競技規則、（公社）日本トライアスロン連合（JTU）競技規則、大会ローカルルールを適用します。

[https://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport\\_competition-rules\\_2019.pdf](https://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport_competition-rules_2019.pdf)

[http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU\\_COMPETITIONRULES\\_20190207.pdf](http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf)

## 【スイム】

- 集合場所は、スイムスタート地点とし、10分前集合とする。
- スイムスタートは、ウェーブスタートとする。
- スタートはプール内から行うこと。（飛び込み禁止） また、スタート方法はフローティングとする。
- キッズ部門については、浮力を得るもの（ヘルパー、アームフローター）もしくはビート板の使用を認める。ただし、推進力を得るもの（パドル、フィン等）は認めない。ビギナー・エイジについては、ウェットスーツ、ラッシュガードの着用を認める。
- コースロープをつたって進むことを禁じる。ただし、安全確保のためにコースロープをつかんだの小休止は認める。
- コース内は安全確保のためのブイ付近（赤台の上）での小休止を認める。その際に選手の邪魔にならないようにすること。
- スイムキャップは配布されたものを必ず着用すること。
- 短水路でのターンはタッチターンとし、クイックターンを禁止とする。
- オイル、ワセリン等の使用は禁止とする。
- 室内プールサイドは、絶対に走らない。室内プールを出たあとは転倒に気をつけて、トランジションへ移動してください

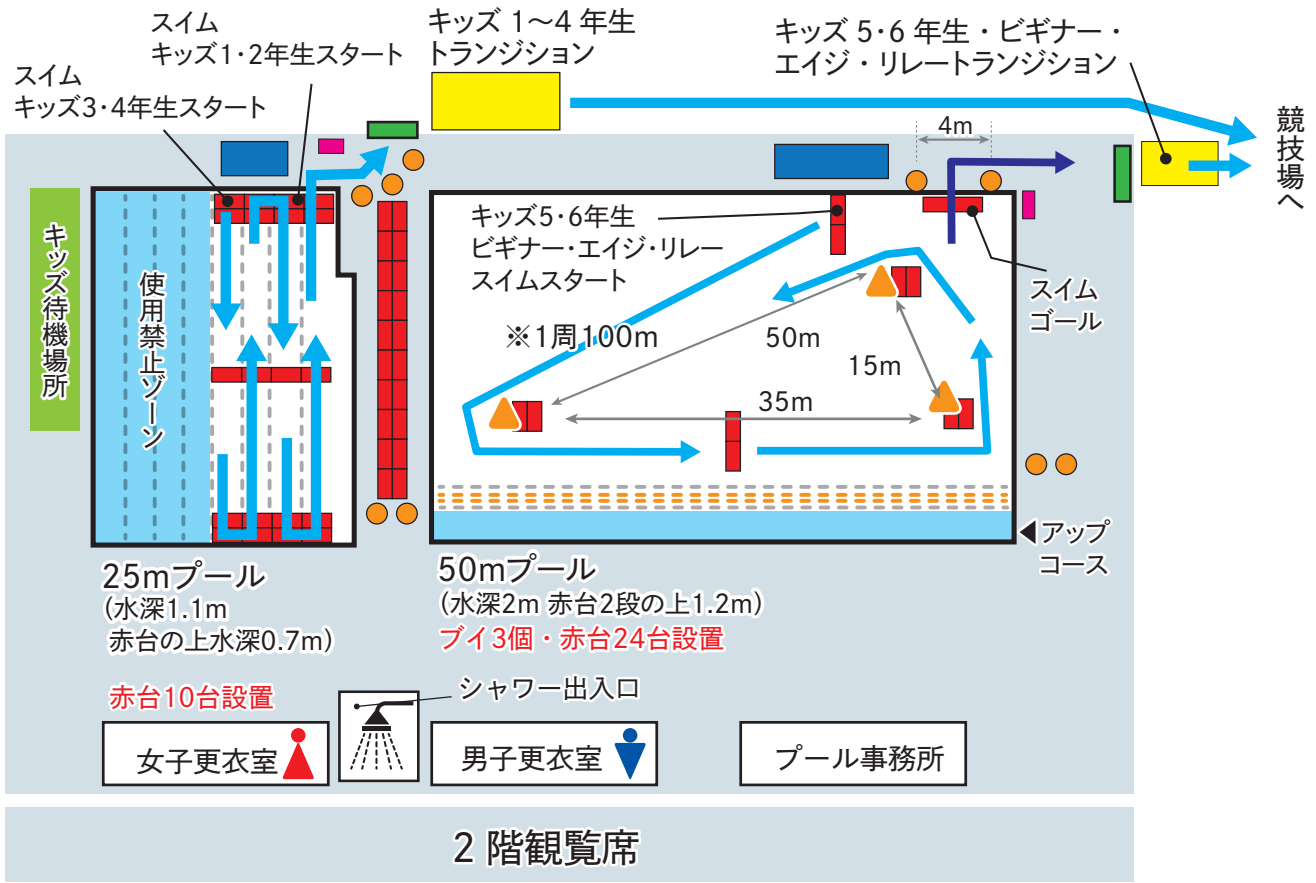
## 【トランジション】

- 指定された場所に設置されているカゴに、自分のシューズ、ランニングウエアなどを入れておく。競技前の用具をカゴの前に置くことは認める。スイム競技後のキャップ、ゴーグルは、トランジションのカゴの中に必ず入れること。
- ナンバーベルトを使用する場合はナンバーベルトにレースナンバーを取り付け、ランの時は正面にレースナンバーがみえるようにしてラン競技へ移ること。また、レースナンバーベルトの代替えとして、幅の広いゴム紐などをベルトにすることも許可する。
- 開会式は全員参加のため、開会式の時はトランジションエリアを一時閉鎖する。開会式が終わり次第再オープンする。
- レース終了後は、トランジションエリアの道具を取りにくること。（取り忘れた場合は大会事務局にて保管する。）

## 【ラン】

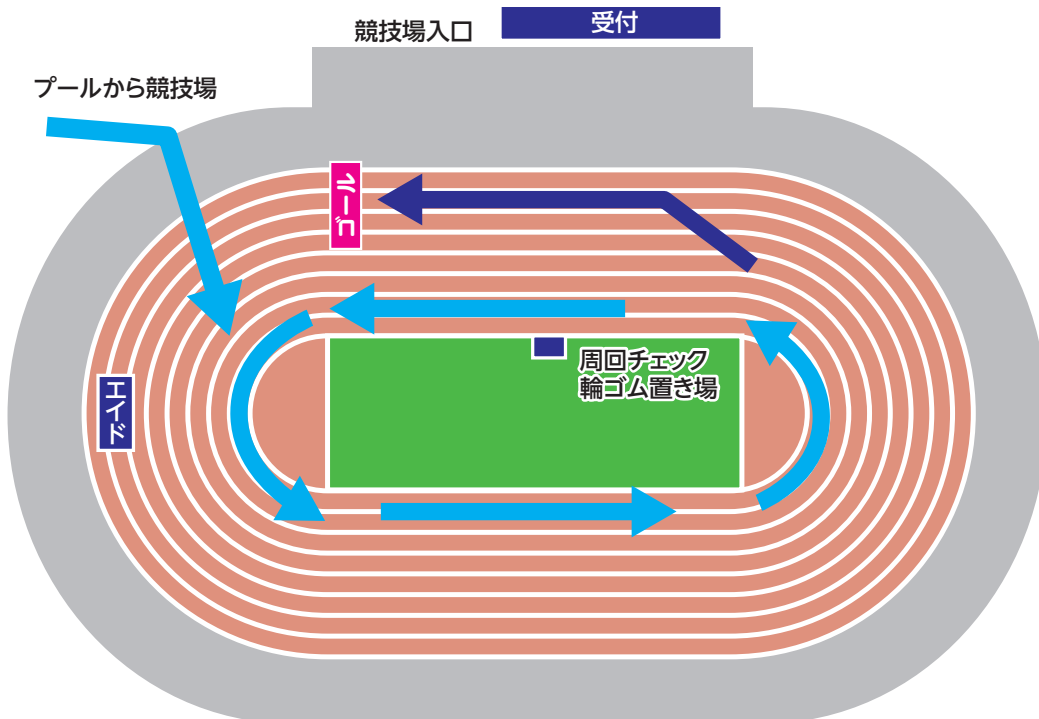
- レースナンバーは、正面から見える位置に付けて競技を行うこと。
- トラックでは、1コース寄りを走り、追い越す選手は、抜く選手の右側から追い抜くこと。
- ランはTシャツ、トライスーツなどを必ず着用し、上半身裸、はだしでの競技は禁止とする。
- 周回チェックは自己責任とする。ただし、家族などの応援者がカウントすることを許可する。また、指定された場所に輪ゴムを用意するので、カウントの際に使用することは可能。
- エイドステーションは1箇所設置する（セルフ）。十分な水分補給をすること。
- フィニッシュは笑顔で！

# コース図



- 赤台設置場所
  - 招集場所
  - トランジションへの出入口
  - コーン設置
  - トランジション
  - めがね置き場
- ※50mプールの赤台は2段重ね

室内プールサイドで走ることは禁止です。室内プールを出たあとは転倒に気をつけてトランジションへ移動してください。





## 駐車場案内



※受付は陸上競技場入口付近（外側）です。

※開会式は陸上競技場で8時30分より行います。雨天時はプールギャラリーで行います。

※待機場所は、プールの観覧席、および陸上競技場内となります。

密にならないようにご利用を願います。（詳細は当日案内致します。）